

平成17年度第3回和光市文化財保護委員会会議要録

日時 平成17年12月5日(月)13:30~15:30
場所 和光市役所 4階 401会議室
出席者 委員 委員長 石山利和
田中明、川俣作子、副島元子、柳下稔、山田利久、富岡進 7名出席
(欠席者 鈴木辰彦、富岡幸男、新坂信昭)
教育長 今城功 教育部長 河本賢一
事務局 生涯学習課 榎本俊明、星野裕司、星野秀夫、鈴木一郎、山本龍
傍聴者 0名

開会

委員長 あいさつ
教育長 あいさつ

委員長 それでは次第にそって進めさせていただきます。
まず、議題の1、古民家園の名称選定についてとなっておりますが事務局のほうから説明をお願いします。

事務局 古民家園の名称を公募しましたところ、93の応募がありました。
前もって各委員さんへ名称の一覧をお送りさせていただいておりますが、この名称をこの委員会にて選定していただこうと考えております。
まずは、どのようにして選んでいくかという基準を考えて頂きたいと思います。
事務局としましては、前回の審議でもお話がありましたが、決定した名称の後ろに(旧富岡家住宅)というものをつけるのはどうかという提案です。

石山委員長 今、ありましたとおり93個から選ぶわけですが、どのような方法にいたしますか?
田中委員 数が93あるので、徐々に絞っていくやり方がよいと思います。

柳下委員 選んだ名称を手直しすることは可能ですか?

事務局 古民家は市民のものであると考えておりますので、応募された市民の意見をそのまま生かす予定です。10月15日号の広報でも「応募された名称から選定します」と掲載しました。

柳下委員 分かりました

副島委員 投票の方法ですが、まず一回目は一人10ずつ選ぶ方法がよいと思います。
委員長 それではまず一人10名称選んでいただくということでよろしいでしょうか？

全員承認

事務局 今から配ります名称の一覧の番号に、 をつけてください。

投票

事務局 では、白板に書いて集計いたします。
33点の名称に票が入る。その中で2票以下のものは切り捨て、9点の名称が残された。

事務局 9個の名称が選ばれましたが、これを1位4点、2位3点、3位2点、4位1点としての投票というやり方でいかかでしょうか？

全員承認

投票

集計

9点の中から以下、上位4点選ばれた

- 1 『新倉ふるさと民家園』
- 2 『にひくら民家園』
- 2 『旧富岡家「にいくらふるさと交流館」』
- 4 『新倉歴史民俗資料館愛称農家くでん』

委員長 この4点が残ったわけですがどうしましょう？

田中委員 一番票を集めた『新倉ふるさと民家園』でよろしいのではないのでしょうか

委員長 ただいま田中さんから『新倉ふるさと民家園』でどうかというご意見がありました
が、これで決定してよろしいでしょうか？

全員了承

委員長 それではこれを決定ということにいたします。

事務局 すみません、最終決定はその名称でよろしいのですが、他所での使用がある場合、
万が一こちらで使えないこともあるので、次点まで決めていただきたいのですが。

委員長 それでは次点を決めたいと思いますがご意見はありますか。

川俣委員 今回の名称は園全体の名前ということなので、『にひくら民家園』がいいと思います。
副島委員 すみません、「にひくら」の“ひ”の読み方が“い”になるわけですが、一般の方、
特に子供が読めるかどうかということが気になるのですが

柳下委員 この名前が使われるときは説明を加えるようにすればいいんじゃないでしょうか。
田中委員 歴史を勉強できるということもありますし構わないと思います。

委員長 それでは次点は「にひくら民家園」でよろしいでしょうか。

全員了承

委員長 それでは次の議事に進めたいと思います。

事務局 議事2「古民家について」資料にそって進める

委員長 何かご意見はありますか。

委員長 ないようですのでこれで文化財保護委員会を閉会させていただきます。

閉会